

足して引けば元のまま!

$10 + 2 - 2 = 10$   
 と同じように,

$A + 2 - 2 = \square$   
 $X + 2 - 2 = \square$

とすると,

$A + 2$  と  $5$  が等しいとき,

$A + 2$  から  $2$  を引いて  $\square$   
 $5$  から  $2$  を引いて  $\square$

等しい大きさから

等しい大きさを引いても

$\square = \square$  という関係は続きます

ですから,

$A + 2 = 5$

ならば,

$\square$  の両側から

同じ  $2$  を引いても

同じ大きさのままです.

ですから,

$A + 2 = 5$   
 $-) \quad 2 = 2$   


---

 $A = \square$

引いて足しても元のまま

$10 - 2 + 2 = 10$   
 と同じように,

$A - 2 + 2 = \square$   
 $X - 2 + 2 = \square$

とすると,

$A - 2$  と  $5$  が等しいとき,

$A - 2$  に  $2$  を加えて  $\square$   
 $5$  に  $2$  を加えて  $\square$

等しい大きさに

等しい大きさを足しても

$\square = \square$  という関係は続きます.

ですから,

$A - 2 = 5$

ならば,

$\square$  の両側に

同じ  $2$  を足しても

同じ大きさのままです.

ですから,

$A - 2 = 5$   
 $+) \quad 2 = 2$   


---

 $A = \square$

かけてわっても

わってかけても元のまま

$10 \times 2 \div 2 = 10$

$10 \div 2 \times 2 = 10$

と同じように,

$A \times 2 \div 2 = \square$   
 $X \div 2 \times 2 = \square$

$A \times 2 = 6$   
 $\div) \quad 2 = 2$   


---

 $\square = \square$

$A \div 2 = 6$   
 $\times) \quad 2 = 2$   


---

 $\square = \square$

$A \times 3 = 6$   
 $\div) \quad 3 = 3$   


---

 $\square = \square$

$A \div 3 = 6$   
 $\times) \quad 3 = 3$   


---

 $\square = \square$

次の文を完成させなさい。

等式の性質に基づいての計算を下に示しました。完成させなさい。

例

$$x - 2 = 6$$

$$\begin{array}{l} +) \quad \square = \square \\ x = 4 \end{array}$$

$$x + 2 = 6$$

$$\begin{array}{l} ) \quad \square = \square \\ x = 4 \end{array}$$

$$\frac{x}{2} = 6$$

$$\begin{array}{l} \square = \square \\ x = 12 \end{array}$$

$$3x = 6$$

$$\begin{array}{l} \square = \square \\ x = 2 \end{array}$$

等式の性質を一つずつ覚えて言いなさい。

等式は  
両辺に  
同じ数を足しても  
等式は成り立つ。

等式は  
両辺から  
同じ数を引いても  
等式は成り立つ。

等式は  
両辺に  
同じ数をかけても  
等式は成り立つ。

等式は  
両辺を  
同じ数でわっても  
等式は成り立つ。

等式の性質 I

「等式」は  
左辺 と 辺 に  
同じ数を ても  
は成り立つ。

等式の性質 II

「等式」は  
辺 と 辺 から  
同じ数を ても  
は成り立つ。

等式の性質 III

「等式」は  
辺 と 辺 に  
数を 掛けても  
は成り立つ。

等式の性質 IV

「等式」は  
辺 と 辺 を  
数 で ても  
は成り立つ。

次の一元一次方程式は、  
等式の性質の  
どの考え方で解いたものか  
□の中に  
前頁の番号で示しなさい。

左にならって答えなさい。

次の方程式を解きなさい。右端の枠に、  
使う「等式の性質」の番号を記入しなさい。  
□の中には  
数や式を記入しなさい

$$x+2 = 6$$

等式の性質の □ を使って

$$x = 4$$

$$3x+2 = 14$$

等式の性質の □ を使って

$$3x = 12$$

等式の性質の □ を使って

$$2x-5 = 3$$

□

□ = □ □

□ = □

$$x-2 = 6$$

等式の性質の □ を使って

$$x = 8$$

$$x = 4$$

$$\frac{x}{2} = 12$$

□

□ = □

$$2x = 6$$

等式の性質の □ を使って

$$x = 3$$

$$2x-1 = 13$$

□

$$3x = 12$$

□

$$\frac{3x}{2} = 12$$

□

□ = □ □

$$\frac{x}{2} = 6$$

等式の性質の □ を使って

$$x = 12$$

$$x = 4$$

$$\frac{2x-1}{3} = 13$$

□

□ = □

$$2x-1 = 39$$

□

$$2x = 40$$

□

$$x = 20$$

$$\frac{3x+3}{2} = 12$$

□

□ = □ □

□ = □ □

□ = □

等式の性質を覚えて

一気に言いなさい。

等式は

両辺に

同じ数を足しても  
等式は成り立つ。

等式は

両辺から

同じ数を引いても  
等式は成り立つ。

等式は

両辺に

同じ数をかけても  
等式は成り立つ。

等式は

両辺を

同じ数でわっても  
等式は成り立つ。

次の方程式を解きなさい。

$$x - 2 = 6$$

	=	
--	---	--

$$x + 2 = 6$$

	=	
--	---	--

$$\frac{x}{2} = 6$$

	=	
--	---	--

$$3x = 6$$

	=	
--	---	--

$$3x + 2 = 14$$

	=	
	=	

$$2x - 1 = 13$$

	=	
	=	

$$\frac{2x - 1}{3} = 13$$

	=	

$$2x - 5 = 3$$

	=	
	=	

$$\frac{x + 3}{2} = 12$$

	=	
	=	

$$\frac{3x - 3}{2} = 12$$

	=	
	=	
	=	